

環境経営レポート

(運用期間:令和5年10月01日~令和6年09月30日)

第05号



コーケン工業株式会社

作成発行日:令和6年10月30日

目次

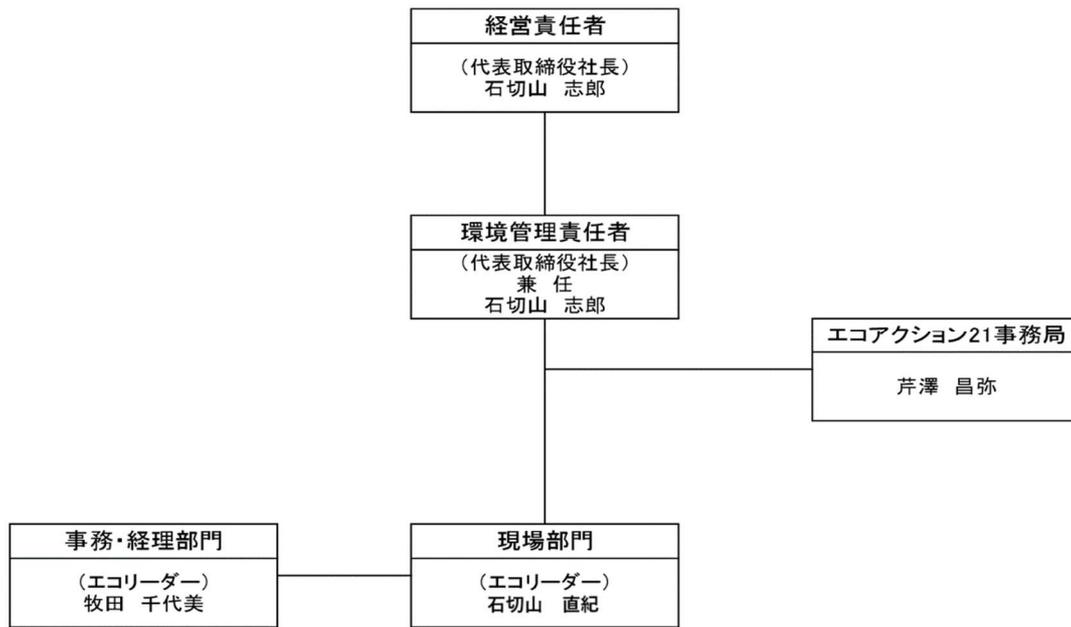
I. 組織の概要	… 2
II. 実施体制	… 3
III. 環境経営方針	… 4
IV. 環境経営目標	… 5
V. 環境経営計画	… 6
VI. 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標	… 7
VII. 環境経営計画の取組結果とその評価、及び次年度の環境経営計画	… 8
(追加資料)車両の走行距離、給油量及び平均燃費算出	… 9
VIII. 当社の取り組み	… 10、11、12、13
<地域との融合>	
IX. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、	
訴訟などの有無	… 14
(追加資料)次回への取り組み課題	… 15
X. 代表者による全体の評価と見直し・指示	… 16

— I. 組織の概要 —

1. 事業者名 コーケン工業株式会社
2. 代表者名 石切山 志郎
3. 所在地 本社: 静岡県静岡市清水区由比町屋原573-1
資材置き場-1: 静岡県静岡市清水区由比入山芹久保292-1
資材置き場-2: 静岡県静岡市清水区由比入山854他
4. 事業活動 建設業(土木、とび・土工)
5. 従業員数 6名
6. 環境責任者 石切山 志郎
連絡担当者 芹澤 昌弥
7. 連絡先 電話: 054(375)2110 ・ FAX: 054(375)5966
E-mail : kouken-ce@mail.wbs.ne.jp
8. 建設業許可 土木、とび・土工、大工、管 静岡県知事許可 (般-29)第37303号
許可年月日: 令和4年8月1日、有効期限: 令和9年10月30日

産業廃棄物収集・運搬 ※自社運搬のみ
許可番号 第02201169336号
許可年月日 令和4年11月9日、有効期限: 令和9年11月8日
許可品目 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、木くず、
コンクリート及び陶器くず、紙くず、繊維くず
9. 事業の規模 設立年月 平成5年3月31日
資本金 10,000 千円
売上高 70,059 千円
10. 事業年度 10月1日～翌9月30日
11. レポートの運用期間及び発行日
環境経営レポート運用期間 令和5年10月1日～令和6年9月30日
環境経営レポート発行日 令和6年10月30日
12. 認証・登録の対象範囲
活 動 建設業(土木、とび・土工)
 管工事業は実績なし、同じく不動産業も実績なしのため、活動に含めず
対象組織 本社(事務部門、現場部門)、資材置き場-1、資材置き場-2

— II. 実施体制 —



<環境管理組織における機能>

経営責任者

- ① 環境経営全般に対する責任と権限
- ② 経営資源の準備と維持
- ③ 環境方針の作成と社員への周知
- ④ 環境管理責任者の任命
- ⑤ 実施体制の構築
- ⑥ 経営における課題とチャンスを整理し、明確にする
- ⑦ 全体の評価と見直し

環境管理責任者

- ① 環境経営活動の推進
- ② 環境経営目標及び環境経営計画の作成
- ③ 環境経営推進協議の実施
- ④ 経営者への進捗報告

エコアクション21事務局

- ① 各部門のデータをまとめる
- ② 環境経営計画の予実績管理
- ③ 環境負担・環境への取り組み自己チェックの実施
- ④ 環境管理責任者補佐
- ⑤ 環境関連法規等最新版管理
- ⑥ 文書・記録の管理

各部門

- ① 環境経営計画の実施
- ② 月別部門データの集計・報告
- ③ 問題点の把握と是正の実施
- ④ 推進会議への出席
- ⑤ 従業員教育

— III. 環境経営方針 —

<基本理念>

弊社は地域環境の保全・回復に積極的に取り組み、より良い未来を次の世代に引き継いでいくために、社会資本整備(公共工事)を中心に、未来に残るより良い「モノ」をつくり、残していきます。

<行動指針>

- 地域や社会に貢献できるヒューマンな創造企業を目指します
 - 社会の一員として、規律、礼儀、信頼を尊ぶ企業を目指します
 - 社員同士が助け合い、安心、夢、希望を育む企業を目指します
 - 常に向上心を持って、何事にも対処する企業を目指します
1. 上記4つの行動理念の基に、事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全に視点を置いた活動を推進いたします
 - ① CO₂削減のために省エネ活動に取り組みます
 - ② 廃棄物の削減活動と再資源化推進活動に取り組みます
 - ③ 水資源を有効活用し、節水に努めます
 - ④ グリーン商品・エコ商品の調達活動に取り組みます
 - ⑤ 建設工事は環境に配慮した工事を実施いたします
 - ⑥ 建設リサイクル法による適正処理をいたします
 2. 環境に配慮した活動の目標を設定し、環境経営目標の達成状況及び活動経営計画の実施状況を定期的に確認・評価し、環境経営のシステムを継続的に改善いたします
 3. 環境に関する法規制及び協定を遵守いたします
 4. 全社員が環境経営方針を理解し、それを周知徹底するとともに、この方針を掲示し社員教育を計画的に実施し、環境問題への意識向上を図ります
また、社外に環境活動レポートを公開し、利害関係者のみならず社会とのより良いコミュニケーションを図っていきます
 5. 環境経営を推進します
ICT化による設計、工事の効率的運用を図ることにより、請負建設工事の増加を図ることなど、環境経営を推進します

制定年月日 令和2年8月3日
コーケン工業株式会社
代表取締役 石切山 志郎

— IV. 環境経営目標 —

1. 試験運用期間(令和2年10月～令和2年12月)及び初年度運用期間(令和2年10月～令和3年09月)の環境目標

項目	単位	基準期間	試験運用期間		初年度運用期間		
		令和元年10月 ～ 令和元年12月 基準値	令和2年10月 ～ 令和2年12月 目標削減率	目標値	令和2年10月 ～ 令和3年09月 目標削減率	目標値	
二酸化炭素排出量(事務所)	kg-CO ₂	3,996.26	1%	3,956.29	1%	16,934.47	
内 訳	電力	kWh	733.00	1%	725.67	1%	5,212.35
	ガソリン	L	1,289.56	1%	1,276.67	1%	5,242.68
	灯油	L	278.00	1%	275.22	1%	686.07
二酸化炭素排出量(建設現場)	kg-CO ₂	7,671.03	1%	7,594.32	1%	32,119.49	
内 訳	電力	kWh	1.00	1%	0.99	1%	0.99
	軽油	L	2,973.10	1%	2,943.37	1%	12,449.24
廃棄物排出量	一般廃棄物排出量	t	実績把握	維持努力	実績把握	維持努力	実績把握
	産業廃棄物排出量	%	リサイクル率100%	維持努力	リサイクル率100%	維持努力	リサイクル率95%
水使用量の削減	m ³	40.00	1%	39.60	1%	150.48	
建設資材等のグリーン購入 工事件数	件	2	推進努力	2	推進努力	7	
環境に配慮した取り組み	環境配慮工事の提案	件	2	推進努力	2	推進努力	5
環境経営の推進	ICT化による請負工事数	件	0	推進努力	1	推進努力	1

<備考>

- 「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力(平成31年度)調整後排出係数の「0.426kg-CO₂/kWh」を使用した

2. 中長期の環境目標

項目	単位	目標年度					
		令和2年度 令和2年10月 ～ 令和3年09月	令和3年度 令和3年10月 ～ 令和4年09月	令和4年度 令和4年10月 ～ 令和5年09月	令和5年度 令和5年10月 ～ 令和6年09月	令和6年度 令和6年10月 ～ 令和7年09月	
二酸化炭素排出量(事務所)	kg-CO ₂	16,934.47	16,765.13	16,597.48	16,431.50	16,267.19	
内 訳	電力	kWh	5,212.35	5,160.23	5,108.62	5,057.54	5,006.96
	ガソリン	L	5,242.68	5,190.25	5,138.35	5,086.97	5,036.10
	灯油	L	686.07	679.21	672.42	665.69	659.04
二酸化炭素排出量(建設現場)	kg-CO ₂	32,119.49	31,798.30	31,480.31	31,165.51	30,853.85	
内 訳	電力	kWh	0.99	0.98	0.97	0.96	0.95
	軽油	L	12,449.24	12,324.75	12,201.50	12,079.49	11,958.69
廃棄物排出量	一般廃棄物排出量	t	リサイクル利用努力	0.257	0.254	0.252	0.249
	産業廃棄物排出量	%	リサイクル率 95%	リサイクル率 95%	リサイクル率 95%	リサイクル率 97%	リサイクル率 97%
水使用量の削減	m ³	150.48	148.98	147.49	146.01	144.55	
建設資材等のグリーン購入	品	7	7	7	7	7	
環境に配慮した取り組み	環境配慮工事の提案	件	5	5	5	5	
環境経営の推進	ICT化による請負工事数	件	1	1	1	1	

<備考>

- 「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力(平成31年度)調整後排出係数の「0.426kg-CO₂/kWh」を使用した
- 「一般廃棄物排出量」は過去実績がないため、令和2年度に現状把握を行い、令和3年度から数値目標を設定する

－ VI. 環境経営目標の実績、取組結果並びに次年度の環境経営目標 －

1.運用期間(令和 5年10月～令和 6年 9月)の環境目標の実績

項目	単位	基準期間	運用期間					
		令和 元年10月 ～ 令和 2年 9月	令和 5年10月 ～ 令和 6年 9月					
		基準値	目標削減率	目標値	実績削減率	実績値	評価	
二酸化炭素排出量(全体)	kg-CO ₂	49,549.46	4.00%	47,597.01	50.29	24,917.83	○	
二酸化炭素排出量(事務所)	kg-CO ₂	17,105.53	4.00%	16,431.50	65.61	11,222.65	○	
内訳	電力	kWh	5,265.00	4.00%	5,057.54	94.21	4,960.00	○
	ガソリン	L	5,295.62	4.00%	5,086.97	56.38	2,985.86	○
	灯油	L	693.00	4.00%	665.69	126.48	876.50	×
二酸化炭素排出量(現場)	kg-CO ₂	32,443.93	4.00%	31,165.51	42.21	13,695.18	○	
内訳	電力	kg-CO ₂	1.00	4.00%	0.96	0.00	0.00	○
	軽油	L	12,575.00	4.00%	12,079.49	42.21	5,308.21	○
廃棄物	一般廃棄物の削減	t	0.274	2.00%	0.252	89.05	0.244	○
	産業廃棄物の削減	%	リサイクル率95%	リサイクル率維持	リサイクル率97%	—	99.1%	○
水道使用量の削減	m ³	152.00	4.00%	146.01	78.95	120.00	○	
建設資材等のグリーン購入の推進 工事件数	件	2	推進努力	7品目	150.00	3(9品目)	○	
環境に配慮した自社の取組み	建設副産物リサイクル率向上	%	100	推進努力	100.00	100.00	100.00	○
	環境配慮工事の提案	件	2	推進努力	5	150.00	3.00	○
環境経営の推進	ICT化による請負工事数	件	0	推進努力	1	0.00	0	×

<備考>

- 1.一般廃棄物については福岡市の排出重量 1袋当たり平均値4,285g/大袋(45L)を参考にし、袋の数×4,285gで算出しています
- 2.産業廃棄物について、リサイクル率を入れるようにしました

<評価>

灯油(事務所)	原因	消費を大幅に減らすアイデアであるエアコンの更新は未達となる 消費量を確認すると基準年よりは増えてしまっているが、昨年比では61.3%と37.8%減であった
	是正	エアコンの更新が数字を改善させる上ではどうしても必要になってしまいが、更新がされない内は今までどおり小まめな管理と着衣などの工夫でしのいで行く
ICT化による請負工事数	原因	他の工事に掛かり切りの受注できないタイミングで入札予定が出てしまい、一本も入札に参加することすらできなかった
	是正	今回はタイミングの問題で回避しようがなかったが、今後も積極的に入札参加していこうと思います
	原因	
	是正	
	原因	
	是正	
	原因	
	是正	

2.次年度の環境経営目標

変更なし

Ⅶ. 環境経営計画の取組結果とその評価及び次年度の環境経営

(運用期間：令和5年10月～令和6年9月)

○ 実施/実績あり

× 実績なし

△ 検討のみ

目的	区分	項目	責任者	活動項目	評価と活動内容、次年度の取組		
					評価	活動内容	次年度の取組
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	牧田	①消灯の徹底	○	定期的に消灯確認	継続
				②天井照明の間引き	△	検討のみ	継続
				③高効率照明の検討	△	検討のみ	継続
		空調	芹澤	①夏28℃、冬20℃設定	○	スイッチも極力オフ	継続
				②クール&ウォームビズ	○	設定温度と連動	継続
				③フィルターの定期清掃	○	稼働前に実施	継続
				④不在部屋の停止	○	定期的に確認	継続
				⑤遮光対策	○	常に実施	継続
				⑥断熱対策	△	検討のみ	継続
				⑦新規設備検討	×	事務所エアコン更新の検討	継続
	ガソリン・軽油	乗用車・トラック	石切山(直)	①エコドライブ	○	励行	継続
				②エコ整備	○	整備工場の協力	継続
				③定期点検の実施	○	実施	継続
				④省エネ車の検討	○	軽自動車入替実施	継続
				⑤排ガス対応車の検討	△	入替なし、検討	継続
重機	遠藤	①アイドリングストップ	○	励行	継続		
		②省エネ重機の使用	△	入替なし、検討	継続		
灯油	ストーブ	芹澤	小まめな温度調整	○	実施	継続	
公共工事	削減計画立案	石切山(直)	施工計画に削減計画と活動展開	×	実施なし	継続	
廃棄物の削減	事務所(一般廃棄物)	牧田	①コピー用紙の両面使用	○	常に実施	継続	
			②集約化購買	○	実施	継続	
			③書類のPDF化	○	過去のものを中心に	継続	
			④3R(特にリデュース)	○	集約化購買と同時	継続	
			⑤廃棄物の分別とリサイクル	○	リサイクルボックス活用	継続	
			⑥封筒の再利用	○	実施	継続	
			⑦名刺の自社制作	○	実施	継続	
	現場(産業廃棄物)	遠藤	①廃棄物の分別	○	実施	継続	
			②分別ルート新規開拓	○	実施	継続	
			③電子マニフェスト	×	登録済み・実績なし	継続	
④仮設資材、器具のリユース化	○	実施	継続				
水使用量の削減	上水	牧田	①節水	○	実施	継続	
			②ストップガンの取付	△	検討のみ	継続	
			③節水コマの取付	△	検討のみ	継続	
建設副産物リサイクル率の向上	建設資材設備	石切山(直)	①間伐材の利用	○	実施	継続	
			②リサイクル材利用	○	実施	継続	
環境に配慮した自社の取組み	環境配慮工事の提案	石切山(直)	①施工計画への反映	○	実施	継続	
			②環境配慮の提案	○	実施	継続	
環境経営の推進	ICT化による請負工事数	芹澤	ICT請負工事	×	請負実績なし	継続	
地域貢献		村岡	近隣道路清掃	○	現場単位で実施	継続	

車両 月別積算メーター記録

2024.10.30

メーカー名	車両名又は型式名	2023.09	10	11	12	2024.01	02	03	04	05	06	07	08	09
	- 積算メーター km -													
三菱	キャンター	356,221.0	358,848.0	362,271.0	363,417.0	364,448.0	366,306.0	366,874.0	367,969.0	368,590.0	369,407.0	370,545.0	371,184.0	372,371.0
いすゞ	エルフ 3 t	144,830.0	145,731.0	146,360.0	147,353.0	148,221.0	149,665.0	150,265.0	151,045.0	151,553.0	152,204.0	153,062.0	153,191.0	153,451.0
ダイハツ	ハイゼットトラック	98,753.0	98,769.0	99,083.0	99,396.0	99,524.0	99,569.0	99,732.0	99,900.0	100,012.0	100,258.0	100,487.0	101,105.0	102,126.0
ダイハツ	ハイゼットバン	90,673.0	91,940.0	92,984.0	93,950.0	94,628.0	96,314.0	97,148.0	98,180.0	98,724.0	99,565.0	100,821.0	101,440.0	102,254.0
マツダ	デミオ	106,832.0	107,841.0	109,663.0	110,671.0	111,365.0	113,343.0	114,423.0	116,315.0	117,350.0	118,398.0	119,449.0	121,018.0	122,122.0
スズキ	エブリィ		70,010.0	70,010.0	71,528.0	73,019.0	74,115.0	74,117.0	74,117.0	74,156.0	74,157.0	74,790.0	75,201.0	75,419.0

車両 月別走行距離

メーカー名	車両名又は型式名	2023.10	11	12	2024.01	02	03	04	05	06	07	08	09	計
	- 走行距離 km -													
三菱	キャンター	2,627.0	3,423.0	1,146.0	1,031.0	1,858.0	568.0	1,095.0	621.0	817.0	1,138.0	639.0	1,187.0	16,150.0
いすゞ	エルフ 3 t	901.0	629.0	993.0	868.0	1,444.0	600.0	780.0	508.0	651.0	858.0	129.0	260.0	8,621.0
ダイハツ	ハイゼットトラック	16.0	314.0	313.0	128.0	45.0	163.0	168.0	112.0	246.0	229.0	618.0	1,021.0	3,373.0
ダイハツ	ハイゼットバン	1,267.0	1,044.0	966.0	678.0	1,686.0	834.0	1,032.0	544.0	841.0	1,256.0	619.0	814.0	11,581.0
マツダ	デミオ	1,009.0	1,822.0	1,008.0	694.0	1,978.0	1,080.0	1,892.0	1,035.0	1,048.0	1,051.0	1,569.0	1,104.0	15,290.0
スズキ	エブリィ	0.0	0.0	1,518.0	1,491.0	1,096.0	2.0	0.0	39.0	1.0	633.0	411.0	218.0	5,409.0

車両 消費燃料/平均燃費

メーカー名	車両名又は型式名	2023.10	11	12	2024.01	02	03	04	05	06	07	08	09	計	年間平均燃費
	- 給油量 ℓ -														-km/ℓ-
三菱	キャンター	386.6	448.8	965.6	448.9	162.0	173.2	132.0	105.8	95.2	132.7	132.6	117.8	3,301.2	4.89
いすゞ	エルフ 3 t	157.6	267.0	369.7	176.4	224.4	137.8	345.1	0.0	144.8	48.3	286.9	0.0	2,158.0	3.99
ダイハツ	ハイゼットトラック	26.0	20.7	19.8	29.8	20.8	20.8	0.0	0.0	0.0	25.6	21.0	42.5	227.0	14.86
ダイハツ	ハイゼットバン	75.9	69.7	59.6	92.2	42.8	88.8	80.9	101.9	21.1	66.0	89.5	40.2	828.6	13.98
マツダ	デミオ	104.9	77.1	90.9	75.2	105.4	77.7	110.7	144.6	74.8	76.5	80.0	80.8	1,098.6	13.92
スズキ	エブリィ		82.3	143.1	164.9	139.2	95.7	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	51.7	701.9	7.71

— VIII. 当社の取組み —

エアコン設定温度



エアコン清掃



水道-1



水道-2



スイッチ-1



スイッチ-2



スイッチ-3



スイッチ-4



0

屋外トイレ



事務所トイレ



湧水とゴミの分別



整理整頓された資材置き場の様子



二級河川庵原川4年災害復旧工事 安全訓練



二級河川庵原川4年災害復旧工事 過積載防止



二級河川庵原川4年災害復旧工事 被災



二級河川庵原川4年災害復旧工事 避難訓練



庵原町草ヶ谷1号線道路災害復旧工事 安全訓練



庵原町草ヶ谷1号線道路災害復旧工事 過積載防止



庵原町草ヶ谷1号線道路災害復旧工事 地域貢献



庵原町草ヶ谷1号線道路災害復旧工事 避難訓練



二級河川繼川河川維持修繕工事 安全訓練



二級河川繼川河川維持修繕工事 過積載防止



二級河川繼川河川維持修繕工事 避難訓練



二級河川庵原川4年災害復旧工事4年災査定第0071-00号
 令和5年度清市公災第3号庵原町草ヶ谷1号線道路災害復旧工事
 二級河川繼川 河川維持修繕工事(河道掘削工)
 上記3工事から

－ IX. 環境関連法規への違反、訴訟の有無 －

評価者 芹澤昌弥
評価日 令和6年10月30日

法規・条例・規制		条 項	適用内容又は規制基準値	備 考	遵守 評価		
義 務	廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	第6条の2第6項	一般廃棄物の収集運搬業者への委託処理	市条例の収集・処理基準の遵守	○		
		第12条第2項	産業廃棄物の適正保管	保管基準の遵守、保管場所の表示(60cm×60cm以上掲示)	○		
		第12条第5項	産業廃棄物の委託処理	収集運搬及び処分許可業者への委託	○		
		第12条第6項	運搬又は処分を委託する場合の処理基準の遵守	処理業者と契約書の締結	○		
		第12条の3第1項	マニフェストの交付		○		
		第12条の3第2項	マニフェストの保管	A票、5年間保管	○		
		第12条の3第6項	マニフェストの保管	B2、D、E票の5年間保管	○		
		第12条の3第7項	マニフェスト交付状況の知事報告	6/30までに報告書提出	○		
		第12条の3第8項	管理票写しの送付がない時の適切な措置の実施	運搬又は処分業者からのB2(90日以内)、D、E票(180日以内)の期間内返却	○		
		第14条第1項	産業廃棄物の収集運搬業の許可	県知事の許可	○		
		第14条第12項	産業廃棄物処理基準の遵守	産業廃棄物収集運搬業者	○		
		第14条の2	産業廃棄物の収集運搬業の許可等変更	県知事の許可	○		
	建設リサイクル法(建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律)	第5条	建設業者の責務	分別の励行、リサイクルの推進	○		
		第10条	対象建設工事の発注者又は自主施工者の対象工事の届け出	発注者に工事計画等を説明し、工事着手7日前までに市長に届出書を提出	○		
		第12条	対象建設工事受注者の発注者への届け出事項の説明		○		
		第16条	対象建設工事受注者の再資源化等の実施		○		
		第18条	対象建設工事の元請業者による発注者への特定建設資材廃棄物の再資源化工事等の完了報告	発注者へ完了報告	○		
	騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届け出	バックホウ(原動機定格出力80kW以上)を使用する作業	○		
		第15条	特定施設の届け出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守(指定地域・時間帯規制)	○		
	振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届け出	くい打ち機	○		
		第15条	特定施設の届け出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守(指定地域・時間帯規制)	○		
	浄化槽法	第10条	浄化槽の保守点検及び清掃の実施	保守点検及び定期清掃の実施	○		
		第11条	指定検査機関による水質に関する検査の実施	法定検査の実施(1回/年)	○		
	家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)	第6条	特定家庭用機器廃棄物の収集・運搬をする者等への適切な引き渡し、料金の支払い	指定家電(テレビ・冷蔵庫他)廃棄時のサイクル料金の支払い	○		
	自動車リサイクル法(使用済自動車の再資源化等に関する法律)	第8条	使用済自動車の引渡し義務		○		
		第73条	使用済自動車の引取り業者への引渡し	リサイクル料金の支払い(廃棄時)	○		
	フロン排出抑制法	第16条	第一種特定製品(業務用エアコン)	自社による簡易点検・フィルター清掃(年4回)	○		
				簡易点検記録簿は機器廃棄後3年間保管する	○		
	静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第82条	産業廃棄物管理責任者の設置		○		
		第10条	委託先の現地確認と記録の保存	現地確認記録の保管	○		
	責務・努力	法令	リサイクル法(資源の有効な利用の促進に関する法律)	第4条	指定再資源化製品のリサイクルへの協力(適正廃棄)	パソコン、小型二次電池等の廃棄時	○

<遵守評価> 遵守:○ 違反:×

1.環境関連法規等の遵守状況

当事業所について適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

2.違反、訴訟等の有無

関係機関の指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

次回への取り組み課題

1. 灯油(事務所)の使用量をどうにかして減らしたい
2. エアコン(事務所)の更新を計画したい
3. 一度もできていない ICT 工事を請負いたい
4. 後半、病気や高齢者の引退などで従業員を減らしてしまっているのを、従業員を確保したい
5. 役所とのやり取りも共有システムを利用するようになり、より積極的なペーパーレスを進める環境が整ってきている
印刷前に設定のミスが無いよう徹底し、そもそも紙で出力する必要のないものの積極的な電子化を推進したい
6. 外部からのクレームは無かったが、日々地域の方々に迷惑の掛からないよう、意識し努力したい

令和 6 年 10 月 30 日

－ X. 代表者による全体の評価と見直し、指示 －

項目		確認	(必要に応じて評価、コメント記載)
1 見直し 関連情報	1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>	現状を維持し、継続
	2 環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	毎回同じような状況にある中、特にICT化による請負工事の成果を出したいところ
	3 環境経営計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	現状を維持し、継続
	5 外部コミュニケーション、対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	現状を維持し、継続
	6 問題点の是正、予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	難しく考えず基本に忠実に、対処は迅速に
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	現状を維持し、継続
	8 その他(事務局の負担を減らす方向で)	<input checked="" type="checkbox"/>	改めて、各員エコアクションの意識を持つように

2 代表者による 全体評価、 見直し 指示	<p>エコアクションの認定から3年経過しましたが、その年度の目標値にまで達している行動も見られますが、まだ目標を達していない項目もあります。日々の目の前の仕事に追われ、エコアクションの目的である二酸化炭素の削減という行動にはあと一步が足りていません。</p> <p>エコアクションの目的である二酸化炭素の削減の意味とその効果を、利益という形に置き換えて、話し合わなければならぬと感じています。</p> <p>引き続きエコアクションの数値目標を達成するように努力をしなければなりません。</p>		
	<p>令和 6年10月30日</p> <p>コーケン工業株式会社</p> <p>代表取締役 石切山志郎</p>		
	見直し項目	変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境経営方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2 環境経営目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	3 環境経営計画	<input checked="" type="radio"/> 有・無	ICT工事の請負実績
	4 環境に関する組織(実施体制含め)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	人員の変更による体制の見直し
	5 その他のシステム要素	<input checked="" type="radio"/> 有・無	各員の意識を改める
6 その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		